

会 議 録

会議の名称	平成 29 年度 第 1 回飯塚市公立保育所・こども園あり方検討委員会
開催日時	平成 29 年 11 月 21 日（火）午後 15 時 30 分～午後 16 時 25 分
開催場所	飯塚市役所 6 階「教育委員会会議室」
出席委員	渡邊美智子 委員長・福間一志 委員・久保山眞市 委員 森山紹人 委員 吉田浩子 委員・石井啓子 委員 上野裕美 委員・高倉孝 委員
欠席委員	
事務局職員	古川恵二 福祉部長・山本雅之 子育て支援課長・松岡貴章 課長補佐 山上政代 教育保育指導主幹補・畑山美紀 保育こども園係長
会議内容	<p>(事務局)</p> <p>議事に入ります前に、本日は、第 1 回目の委員会でありますので、委員の皆さま方のご紹介をさせていただきます。自己紹介でお願いしたいと思っておりますので、よろしくお願いたします。</p> <p>(順次自己紹介)</p> <p>(事務局)</p> <p>続きまして、事務局職員の紹介をさせていただきます。</p> <p>(事務局職員自己紹介)</p> <p>(事務局)</p> <p>引き続きまして飯塚市公立保育所・こども園あり方検討委員会を開催させていただきます</p> <p>飯塚市公立保育所・こども園あり方検討委員会規則の第 7 条第 2 項にて委員の過半数が出席しなければ開くことができないとあります。</p> <p>本日、委員 8 名中現在出席委員数 7 名ですので、本日の会議が成立することをご報告いたします。</p> <p>それでは、次第にそって、議事を進めさせていただきます。はじめに、「委員長及び副委員長の選出について」を議題とします。資料 2 ページをご覧ください。当委員会の委員長につきましては、委員会規則第 6 条第 1 項の規定に基づき、「委員の互選により定める」こととなっております。どなたかご推薦がありましたら、ご発言をいただきたいと思っておりますが、いかがでしょうか。</p> <p>(「事務局に一任します」との発言あり)</p> <p>(事務局)</p> <p>事務局でとのご意見がありましたので、事務局から推薦させていただいてよろしいでしょうか。</p> <p>(「異議なし」の声あり)</p> <p>(事務局)</p> <p>それでは、近畿大学の渡邊委員にお願いしたいと思っておりますがいかがでしょうか。</p> <p>(拍手で承認)</p> <p>それでは、これ以降の議事進行は、渡邊委員長にお願いいたします。委員長、委員長席に移動をお願いします。</p>

(委員長)

改めまして、渡邊でございます。よろしくお願いいたします。みなさまのご協力をよろしくお願いいたします。

それでは、続きまして、副委員長の選出について、事務局からご説明をお願いします。

(事務局)

副委員長の選出につきましては、委員会規則第6条第3項におきまして「委員長に事故あるとき、欠けたときは、あらかじめ委員長が指名する委員が、その職務を代理する」と規定されております。従いまして、副委員長につきましては、委員長において指名をお願いしたいと思っております。

(委員長)

では、福間委員さんをお願いしたいと思っておりますがよろしいでしょうか。

(拍手で承認)

(委員長)

ではよろしくお願いいたします。

次に「委員会設置の趣旨及び審議事項について」を議題といたします。事務局の説明をお願いします。

(事務局)

委員会設置の趣旨及び審議事項等について、ご説明します。

資料の1ページをご覧ください。

「飯塚市附属機関の設置に関する条例」におきまして、「公立保育所及び公立こども園のあり方に関する事項を調査審議」するための「公立保育所・こども園あり方検討委員会」の設置が規定されております。

資料の2ページをお願いします。

「飯塚市公立保育所・こども園あり方検討委員会規則」第2条で委員会の所掌事務を規定しておりますが、所掌事務としましては、市長の諮問に応じ「公立保育所、子育て支援センター及び公立こども園のあり方に関する事項」等について、調査審議していただくことになっております。

(委員長)

今の説明に関して、ご質問・ご意見等はございませんか。

(「なし」という声あり)

(委員長)

ご意見等もないようですので、本件についてはご了承をお願いします。

次に「飯塚市公立保育所・こども園のあり方に関する検討経過について」を議題といたします。事務局より説明をお願いします。

(事務局)

飯塚市公立保育所・こども園のあり方に関する検討経過について、ご説明いたします。

4ページをお願いします。この一覧表は、平成23年11月に策定いたしました「公立保育所・こども園のあり方に関する実施計画」の概要をまとめたものでございます。

中段の民営化する施設のうち①今年 4 月に民営化いたしました幸袋こども園は順調に引継を行い、園名を「社会福祉法人三和会幸袋こども園」とし運営をしております。

表の一番上の欄に記載しております②統廃合する施設としまして、菰田・徳前保育所は平成 28 年 4 月に統廃合を行っております。また、2 段目の③穂波地区の楽市・平恒保育所は統廃合の時期及び場所につきましては、昨年 11 月の委員会で「穂波地区公共施設等再編計画案で穂波公民館が穂波庁舎内へ移転後、同敷地内へ統合保育所を平成 33 年度開設」と説明をしておりましたが、公民館の移転が再度調整をしている状況であるため、今後の動向を見守ってるところです。

(委員長)

今の説明について、ご質問・ご意見等はございませんか。

(委員)

穂波地区の統合保育所の件ですが、平恒保育所だけが汲み取りで、平恒の狭いところで衛生的にも良くない状態なので、平恒と楽市保育所の統廃合は、公民館の動向を待たないで、別枠で土地を探して早く平成 33 年までには進めていただきたいと、要望します。

(委員)

穂波公民館の移転の動向を見てと説明がありましたが、現時点ではまだわからないのか、決まっているけど決定ができていないということなのでしょうか。

(事務局)

公民館が別のところに移転し、保育所をそこに持っていくというのが計画でしたが、地元を含めるいろいろな調整のなかで、公民館移転について調整中なので、統合保育所の計画もまだ決定しないところです。

(委員)

場所はまだ確定していないということですか。

(事務局)

公民館の移転についての調整が終了した後に確定となります。

(委員)

まだ決定に至らないのであるなら、平恒保育所の環境を良くする方法を考えるべきかと思われま。

(委員長)

他にご意見等もないようですので、次に「子育て支援センターの委託について」事務局の説明をお願いします。

(事務局)

子育て支援センターの利用状況ですが、資料 6 ページをご覧ください。利用者数につきましては、10 月までの前年度との比較で、庄内子育て支援センターが 635 人、筑穂子育て支援センターが 159 人、顛田子育て支援センター 202 人の利用者数が昨年度同時期に比べそれぞれ減少しております。

資料 7 ページに子育て支援センターの年度別利用状況を添付しております。

運営状況につきましては、毎月スタッフの配置予定表や利用状況報告を提出していただいで確認を行なうとともに、随時、施設を訪問させていただいて状況を確認しております。

各子育て支援センターの運営状況は利用者数だけでは判断しにくい面が多々あります。どの子育て支援センターも仕様書に定める委託の条件を満たしたうえで、適正に運営を行なっていただいていると判断しております。

平成30年度の子育て支援センター事業運営委託に関しましても、各支援センターへ継続を希望の意思を確認しており、これまでの運営状況を踏まえて、継続して運営を委託するのが適当であると考えております。

以上、簡単ですが、説明を終わります。

(委員長)

ご意見・ご質問はありませんか。

(委員)

利用者が昨年より減少している一番の理由は何でしょうか。

(事務局)

街なか子育てひろばが昨年10月に新築移転しておりまして、街なかの利用者がかなり増えております。各支援センターの利用者が新しいところへ行かれたということも原因の一つに考えられます。ほかには、昨年台風の影響で合同育児講座が2回中止になったことも考えられます。

(委員)

街なか子育てひろばの利用者は増えたということですか。

(事務局)

資料の8ページに街なか子育てひろばの利用状況を付けていますが、同時期の利用者が増えております。

(委員)

支援センターの支援先の利用状況等をきいて、この場で判断するということですよ。

(事務局)

市としては、現3団体で次年度も委託をしたいと考えておりますので、この場で判断をしていただきたいと考えております。

(委員長)

では、庄内・筑穂・颯田の支援センターは現在の団体に次年度も委託するということよろしいでしょうか。

(委員)

利用状況のみの資料では、運営が魅力的でないのか、資料に示されたように、街なかへの利用が増えたため、適正な運用をしているけれど、利用数が減ったのかなどを判断するにはデータが不足していると思います。

(委員)

委託先の状況は支援センターに関しては県の指導監査の様なものはあるのですか。現場の処遇については確認できているのですか。

(事務局)

監査という形式ではありませんが、月次報告により確認するほか、不定期に職員が訪問し確認しています。事務局としましては、どの支援センターも良好に運営しており、かつ利用者からのクレーム等も出ておりませんので、現状のまま継続で行きたいと考えております。

(委員)

11月から3月の利用状況は季節によって違うでしょう。4月が一番少ないようですが。

(事務局)

4月は今までご利用されてたお子さんが入園して利用しなくなることもあり、利用者は減りますが、それからまた新しいお子さんが増えてきます。

4支援センターが協力し合って、会議を開き、利用者数だけでなく、子どもの育ちや保護者の方と共に育てようというような中身を充実させようという目標設定を行っております。その目標のため、今年はイベントだけではなく、講座も取り入れているため、利用者数が減ったことも考えられます。

また、4ヶ月健診に支援センターのPRを行い、育児相談から、発達のことなどを支援センターから保健師や子育て支援課へ繋いでおります。

4支援センターが協力体制を作り、お互いの良いところを出し合ってもっと伸ばしていこうとしているところですので、利用者数のみではなく、内容の充実を含めて判断し、次年度継続委託について審議をお願いしたいと思っております。

(委員長)

口頭で説明いただき、わかりやすかったのですが、活動内容等、具体的なものやアンケート結果等提示していただくとわかりやすいと思います。

他になければ、次年度も委託の継続を認めるということで良いでしょうか

(異議なしの声)

(委員長)

次に、「街なか子育てひろばの民間委託について」説明をお願いします。

(事務局)

それでは「街なか子育てひろばの民間委託について」ご説明いたします。

中心市街地の本町商店街に接する場所に現在街なか子育てひろばを設置しております。今は日曜・祝日、年末年始を休所日とし、午前8時30分から午後5時まで開所しております。

資料8ページは街なか子育てひろばの利用状況を載せております。28年10月に現在の場所に移転してから利用者数が増えておりますが、利用者へのアンケート調査や、利用者から要望をいただく中で、日曜・祝日も利用したいというご意見が多いので、

30年度からは日曜・祝日も開所し、いつでも利用できる施設として、子育てサービスの拡充を図ることを目的としております。現在待機児童も多く、街なか子育てひろ

ばを日曜・祝日開所するために対応させるの保育士スタッフを準備することが難しい状態でありますので、30年度より日曜・祝日を開所するにあたり、民間へ運営を委託することを検討しております。

以上説明を終わります。

(委員長)

街なか子育てひろばの利用状況のご説明をいただきましたが、今回は利用状況の報告ということで、委託内容につきましてましては、次回の委員会ということによいのですか。

(事務局)

利用者のニーズに応えまして、日祝日開所し、いつでも利用できる施設にしたいと考えておりますことも報告させていただき、市が直営でできないのは、職員配置の問題もあり、日祝日を開所するには、外部に委託して実施する方策をとることがベストであると考えておりますので、民間委託にすることを審議していただきたいと考えております。

(委員長)

今回は、民間委託にすることを報告され、次回、内容について審議するということですね。

(事務局)

後日審議をしていただくのですが、資料はまた次回の会議で示したいと思っております。今日は方向性をお話させていただきました。

(委員長)

方向性をはなされた。詳しくは次回ということですね。

(委員)

365日毎日開所ですか。

(事務局)

今考えておりますのは、年末年始は閉館それ以外は開所することを考えております。

(委員)

土日祝日を開所して欲しいというのは、子どもと父親とふれあいさせたいという希望の方でしょうか。

(事務局)

父親と一緒に来所させたいという声は寄せられております。

(委員)

日祝開所すると、かなりの人数の来所が予想されるのではないのでしょうか。

街なかでイベントをするとかなり集まると聞きますが、施設に入りきれないとか、人が多い中で子どもさんの環境等について、次回までに判断基準をいただきたいと思っております。あと、民間委託される場合、保育士さんは常時いることが前提となりますか。

(事務局)

その通りでございます。

(委員)

他の支援センターは今まで通りで、日曜日開所するのは街なかだけですか。アンケートは街なかの利用者だけですか。

(事務局)

その通りでございます。

(委員)

民間の視点から考えると、混雑して困ると意見があったが、混雑するということはニーズがあるということなので、たくさん利用があるということは、知恵をださずどう対応するかを考える必要があるということだと思います。

(委員)

そういう意味で今度は街なかが入りきれないようなら他の支援センターへ広がっていく事も考えられると思います。

(委員)

街なかで利用者がたくさん来て一度に全部は入れないことがあったと思いますが、そのような状況をだしてもらったらいいですね。番号札をだして順番に入れたとかあったと思いますが。

(事務局)

最高で1日に200名を超えたことがありました。イベントをした時にたくさんこられます。

(委員長)

イベントをした時に多く集まるということですが、他のところではイベントをしても集まらないんですかね。街なかの便利さとかあるんですかね。

(事務局)

多かったイベントは夕涼み会等の時です。あと、気候によるところもあります。屋外で遊べる時は通常の利用者数ですが、暑い時、寒い時は多くなります。

(委員長)

街なかにそんなに集まるのなら、他の支援センターの情報を街なかから流してお互い切磋琢磨していただきたいと思います。

(事務局)

毎月、合同育児講座があり、その時支援センター会議を行っていきまして、お互いの情報を話しあったりしています。

(委員)

アンケートは5つの項目の質問でされたんですか。

(事務局)

はい、今回のアンケートは5つの項目で行いました。

(委員長)

他になければ、継続案件ということでご異議はございませんでしょうか。色々意見がありましたので、次回資料の方をよろしくお願いします。

では、今後のスケジュールについて事務局よりお願いします

(事務局)

	<p>次回の委員会では、具体的に街なか子育てひろばの委託の資料を示しまして、審議を行っていただきたいと考えております。その後、2月以降、ヒアリング、プレゼンテーションを行い、4月からの委託と考えておりますのでよろしくお願いいたします。</p> <p>(委員長)</p> <p>次回の委員会の日程についてお願いします。</p> <p>(日程調整)</p> <p>(委員長)</p> <p>それでは、次回の委員会は12月26日午後15時00分から開催したいと思いますので、よろしくお願いいたします。</p> <p>本日は、これもちまして閉会いたします。お疲れ様でした。</p>
<p>会議資料</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・飯塚市附属機関の設置に関する条例（抜粋） ・飯塚市公立保育所・こども園あり方検討委員会規則及び委員名簿 ・飯塚市公立保育所・こども園のあり方に関する検討経過 ・子育て支援センター利用状況 ・街なか子育てひろば利用者アンケート集計結果
<p>公開・非公開の別</p>	<p><input checked="" type="checkbox"/> 1 公開 2 一部公開 3 非公開</p> <p>(傍聴者なし)</p>
<p>その他 (非公開理由等)</p>	